



センターだより



第118号 令和6年6月1日発行

あじさいの花がすこしずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる時期となりました。

晴れたり雨が降ったり、天気の変り変わりが多いこの時期。室内で過ごすことが多くなります。赤ちゃんは体温調節機能が未熟なため、梅雨時期は体内に熱がこもりやすくなりぐずったりします。赤ちゃんは大人よりも汗をかきやすいので背中やお腹周りを触ってチェックし、衣類やエアコンで体温調節をしっかりしましょう！

みなさんのご来館お待ちしております(*^O^*)/

お散歩に行こう♪

今回も天気の良い日に、『横町子ども公園』で遊びました！当日はお天気もよく、子ども達は楽しんでいました♪



雨だからこそ楽しめそうな遊び



雨の日が続く梅雨の時期や、暑さが厳しい夏の日には、子どもとどのような室内遊びをしたらいいのか悩むママ・パパも多いのではないでしょうか？特に赤ちゃんは出来る事も限られているため、室内遊びが思いつかなかったりします。そこで今回は赤ちゃんにおすすめの室内遊びを紹介したいと思います。

手遊びやふれあい遊び



特別な道具も使わずに遊べる「手遊び」や「ふれあい遊び」は赤ちゃんにぴったりの室内遊びです。例えば、「いっぽんばしこちょこちょ」「とんとんとんアンパンマン」などの手遊びは赤ちゃんが喜ぶ歌として親しまれています。

くれよんでお絵かき遊び

生後6か月くらいの腰が座った赤ちゃんはくれよんを使って「お絵かき遊び」もおすすめです。くれよんを使ってなぐり描きを楽しむだけでも指先の感覚を刺激し成長を促すことが出来ます。最近はお米などで作られた安心して使えるくれよんも販売されています。

絵本の読み聞かせ

読み聞かせは子どもの言語発達の促進に効果的なので、早い時期から始める事をおすすめします。支援センターには、赤ちゃんの時から読み聞かせ出来る絵本がたくさんありますので是非読んであげてください。

